

奥州市病院事業会計

第1 審査の対象

令和4年度奥州市病院事業会計決算

第2 審査の期間

令和5年6月1日から令和5年8月9日まで

第3 審査の方法

- 1 審査は、市長から審査に付された決算報告書、損益計算書、剰余金計算書、貸借対照表、財務諸表附属書類等が諸規程に準拠して作成され、事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているかどうか検証するとともに、予算の執行又は事業の経営が予算議決の趣旨に沿い、かつ、関係法令等に従って適正、効率的に行われたかどうかを主眼として実施した。
- 2 審査に当たっては、決算及び附属書類のほか、提出を求めた資料、例月現金出納検査の資料、関係する台帳、帳簿及び証書類を基にして、必要に応じて関係職員の説明を求めながら実施した。

第4 審査の結果

決算諸表は、事業の経営成績及び財政状態ともに適正に表示されており、その内容は収支関係書類、元帳など会計簿冊その他の諸書類等にも合致して正確であると認められた。

また、予算は議会の議決の趣旨に沿い、的確に執行されており、運営は地方公営企業法の経営の基本原則にのっとり、適正になされていると認められた。

第5 業務の実績

1 経営成績

(1) 業務予定量（業務目標）と実績

当年度の病床数は 216床、入院患者数は 27,909人、外来患者数は 120,970人、資産購入費は 119,741,292円、リース資産購入費は 2,352,934円、施設整備費は 18,124,700円で、それぞれ予定量に対する執行状況は、91.9%、91.0%、93.7%、95.8%、7.8%、53.3%であった。

(2) 経営収支の状況（事業収益と事業費用、事業利益）

当年度の経営収支は、消費税及び地方消費税抜きで事業収益 5,104,119,207円に対し事業費用 4,219,004,164円で、差引き 885,115,043円の純利益が生じた。

(3) 経営施設の整備状況

当年度は、電算室1号機空調機器更新工事（総合水沢病院）、リハビリシステムパッケージエアコン更新工事及び医師室エアコン設置工事（衣川診療所）等の施設改修と、3Dワークステーション（画像診断支援プログラム）（総合水沢病院）、電子麻酔表記録装置（まごころ病院）等の医療機器の整備更新を行い、新型コロナウイルス感染症に対する施設環境の整備、医療サービス提供機能の維持、強化を図っている。

なお、当年度の工事費等の総額は、140,218,926円（税込み）となっている。

2 財政状態

(1) 資産の状況

資産総額は 7,647,054,800円、負債総額は 1,539,674,054円、資本金は 7,022,698,169円、剰余金は △915,317,423円で、当年度未処理欠損金は 1,245,495,698円となっている。

(2) 経営の分析

経営分析のうち主なものは次のとおりであるが、具体的内容については参考付表 7 のとおりである。

ア 財務状態を示す主な指標は、次のとおりである。

(ア) 流動比率は、短期債務に対する支払能力を表しており、一般的に 200%以上が望ましいとされている。当年度の流動比率は 639.3%で、前年度に比較し 130.4ポイント上昇している。

(イ) 酸性試験比率（当座比率）は、当座の支払能力を示す流動負債に対する現金預金と未収金の割合を見るもので、100%以上が望ましいとされている。当年度の酸性試験比率は 634.5%で、前年度に比較し 130.3ポイント上昇している。

(ウ) 固定負債構成比率は、総資本（負債資本合計）に対する長期負債の割合で、低率なほど良いとされている。当年度の固定負債構成比率は 9.9%で、前年度に比較し 0.7ポイント低下している。

(エ) 自己資本構成比率は、総資本に対する自己資本の割合で、比率が大きいほど経営の安全性が大きいといえる。当年度の自己資本構成比率は 82.1%で、前年度に比較し 1.5ポイント上昇している。

(オ) 固定長期適合率（固定資産対長期資本比率）は、固定資産の調達が自己資本と固定負債を加えた長期資本の範囲で行われるべきという立場から、100%以下が望ましいとされている。当年度の固定長期適合率は 53.5%で、前年度に比較し 7.0ポイント低下している。

(カ) 現金預金比率は、流動負債に対する現金の割合であり、20%以上が望ましいとされている。当年度の現金預金比率は 460.5%で、前年度に比較し 83.4ポイント上昇している。

イ 収益性を示す主な指標は、次のとおりである。

(ア) 総収支比率は、総費用に対する総収益の割合を示すもので、この比率が 100%未満であるときは、事業の経営が赤字になっていることを示す。当年度の総収支比率は 121.0%で、前年度に比較し 5.6ポイント上昇している。

(イ) 修正医業収支比率は、医業費用に対する医業収益の割合を示すもので、この比率が高いほど医業利益率が良いことを表し、100%未満であることは医業損失が生じていることを意味する。当年度の修正医業収支比率は 63.8%で、前年度に比較し 6.4ポイント上昇している。

(ウ) 総資本利益率は、事業の経常的な収益力を総合的に表すもので、この比率が高いほど総

合的な収益性が高いことになる。当年度の総資本利益率は 12.6%で、前年度に比較し 1.4ポイント上昇している。

(3) 未収金

現年度分の未収入額は 1,041,999,722円で、過年度分は 15,714,069円となり、当年度末における未収入額の合計は 1,057,713,791円となっている。

第6 審査意見

当年度の病院事業は、急性期医療から慢性期医療、在宅医療を提供し、地域の医療ニーズに応えるべく医療機能の充実に努めた。

また、第7波、第8波と感染が拡大した新型コロナウイルス感染症に対しては、感染症病床を有する総合水沢病院を中心に、治療はもとより検査及びワクチン接種体制の整備を図り、医療局が一丸となってその対応に当たった。

経営改善としては、総合水沢病院の新型コロナウイルス感染症重点医療機関指定による補助金や、診療報酬増につながる感染対策向上加算2などの新たな施設基準の取得に加え、薬品の共同購入等費用縮減に努めるとともに、まごころ病院の地域包括ケア病床を増床するなど収入の確保に努めた。

事業収益は 5,104,119,207円、事業費用は 4,219,004,164円となり、885,115,043円の純利益を計上することができた。これを前年度の繰越欠損金 2,130,610,741円から除き、未処理欠損金を 1,245,495,698円に減じることができた。

事業収益については、手術件数の増加や新型コロナウイルス感染症患者の受診増のため患者一人当たりの診療単価が上がったことにより医業収益が増加し、医業外収益及び訪問看護事業収益が減少したものの、前年度に比較して 90,135,960円、1.8%増加した。これに対し事業費用は、給与費、経費、減価償却費等が減少したため、前年度に比較して 126,808,669円、2.9%減少した。この結果、黒字決算となったものである。

医師については、常勤医師が年度末で前年度と同数ではあるが、会計年度任用職員医師が総合水沢病院で1名減、衣川診療所でも1名減となり、これまで以上に医師確保に取り組まれない。

当年度は前年度に続き、純利益を計上することができた。しかし、その内訳は新型コロナウイルス感染症対応関連補助金等によるところが大きく、当該補助金等が交付されなくなった際には、再び純損失の発生が懸念される。経常収支比率は 121.0%となっているが、修正医業収支比率は 63.8%にとどまり、医業収益以外の収入である他会計繰入金等に依存している状況である。繰入金 1,523,779,000円のうち、基準内分（総務省が定める繰出基準による繰入金）が 1,409,710,000円と 92.5%を占めているとはいえ、残る基準外分については、公営企業の企業性を発揮し圧縮することが望まれる。

平成28年3月に策定された「奥州市立病院・診療所改革プラン（改訂版）」は令和3年3月末で計画期間が終了しており、現状では病院事業経営の改革に関する基本計画が白紙の状態となっている。これまで、経営の評価と改善を進めるためにも早期にプランを策定することを求めてきたが、いま

だに策定されていないことは、遺憾である。また、国からも令和4年3月に「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」が示され、令和5年度中に令和9年度までを標準的な期間とする公立病院経営強化プランの策定が求められている。現在、「市立病院・診療所経営強化プラン」策定の作業を進めているが、次のような各種経営指標による他との比較等により、さらに質の高い計画となるよう望むものである。

(単位：%)

年度 区分	令和3年度 奥州市	令和4年度 奥州市	令和3年度 全国市黒字団体平均
病床利用率	39.1	35.4	64.5
経常収支比率	115.7	121.0	108.1
修正医業収支比率	57.4	63.8	86.4
職員給与比率	96.8	84.5	57.7

現在検討が進められている新病院のあり方については、良質で付加価値の高い地域密着型病院運営の推進と合わせ、企業の経済性の発揮を図ることが大切である。現下の病院経営に係る諸課題を的確に整理・把握し、関係機関等との連携強化が図られる経営強化プランを策定し推進していく必要がある。病院事業管理者はじめ、事業・経営管理部門が十全にその機能を発揮されることを期待する。

病床利用率が35.4%と低水準にあるように、患者一人一日当たり診療収入など類似団体などとの経営指標の対比では更なる経営改善へ工夫の余地が認められる。地域医療の拠点として市民の信頼に一層応えられるよう、説明責任を適切に果たしながら、健康を守り支える拠点として、良質な医療の継続的提供に努められたい。

なお、令和5年6月に公表された「地域医療奥州市モデル」において、ネットワーク型地域医療体制の構築、医療資源の最適化、外部有識者意見も踏まえた実効性ある取組み等のほか、新医療センターの整備が掲げられており、その推進に当たっては、以上の観点を踏まえたものが望まれる。

(1) 総合水沢病院

当年度の総合水沢病院は、常勤医師が6月に1名増となったものの12月末に退職したため、年度末では、前年度同様10名の常勤医師と前年度より1名減の2名の会計年度任用職員医師を合わせた12名体制で診療した。入院患者数は14,677人で前年度に比較して2,777人、15.9%減少し、外来患者数は60,304人（うち訪問看護利用者数は5,856人）で1,803人、3.1%増加した。

事業収益は3,398,813,663円であり、入院収益、外来収益等が増加したため、前年度に比較して27,180,186円、0.8%増加した。

事業費用は2,526,576,810円であり、給与費、経費等が減少したため、前年度比71,898,729円、2.8%減少し、事業収益が事業費用を上回ったため、872,236,853円の純利益を計上した。

(2) まごころ病院

当年度の国民健康保険まごころ病院は、前年度同様8名の常勤医師体制で診療した。入院患者数は11,805人で前年度に比較して143人、1.2%増加し、外来患者数は39,374人（うち訪問看護利用者数は1,324人）で2,078人、5.0%減少した。

事業収益は1,026,153,305円であり、補助金、その他医業外収益等が増加したため、前年度に比較して31,669,396円、3.2%増加した。

事業費用は1,052,404,494円であり、給与費、過年度損益修正損等が減少したため、前年度比31,358,882円、2.9%減少したものの、事業費用が事業収益を上回ったため、26,251,189円の純損失を計上した。

なお、流動資産は87,380,184円であり、流動負債の176,085,271円を下回っている。流動比率が49.6%となっており、早急な改善が求められる。

(3) 前沢診療所

当年度の国民健康保険前沢診療所は、前年度同様1名の常勤医師体制で診療した。外来患者数は7,435人（訪問看護は令和3年3月31日をもって休止）で前年度に比較して131人、1.8%増加した。なお、入院については休床している。

事業収益は204,691,385円であり、外来収益、その他医業収益等が増加したため、前年度に比較して3,018,176円、1.5%増加した。

事業費用は185,467,879円であり、給与費、資産減耗費等が減少したため、前年度比12,355,197円、6.2%減少し、事業収益が事業費用を上回ったため、19,223,506円の純利益を計上した。

(4) 衣川診療所

当年度の国民健康保険衣川診療所は、前年度より会計年度任用職員医師が1名減の0名となり、常勤医師2名体制で診療した。入院患者数は1,427人で前年度に比較して256人、15.2%減少し、外来患者数は8,827人で566人、6.0%減少した。

事業収益は316,448,193円であり、入院収益、負担金交付金等が増加したため、前年度に比較して14,497,043円、4.8%増加した。

事業費用は313,815,141円であり、給与費、減価償却費等が減少して、前年度比3,345,657円、1.1%減少し、事業収益が事業費用を上回ったため、2,633,052円の純利益を計上した。

(5) 衣川歯科診療所

当年度の国民健康保険衣川歯科診療所は、前年度同様1名の常勤医師体制で診療した。外来患者数は5,030人で前年度に比較して46人、0.9%増加した。

事業収益は100,653,089円であり、負担金交付金、その他医業外収益等が増加したため、前年度に比較して16,973,334円、20.3%増加した。

事業費用は83,380,268円であり、給与費、材料費等が減少して、前年度比4,648,029円、5.3%減少し、事業収益が事業費用を上回ったため、17,272,821円の純利益を計上した。

第7 審査の概要

1 業務の実績

(1) 予算について

予算の状況は、次表のとおりである。(税込) (単位：円)

区分		当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第26条の 規定による繰越額	合計
収益的 収 支	収入	4,094,149,000	899,724,000	0	4,993,873,000
	支出	4,438,576,000	87,899,000	0	4,526,475,000
資本的 収 支	収入	152,342,000	76,802,000	0	229,144,000
	支出	248,170,000	120,992,000	0	369,162,000

(2) 業務予定量とその実績について

業務予定量に対する実績は、次表のとおりである。

区分	決算年度				前年度実績	比較増減	
	予定量	実績	比較	執行率			
病床数(床)	235	216	△ 19	91.9%	216	0	
入院	年延患者数(人)	30,660	27,909	△ 2,751	91.0%	30,799	△ 2,890
	総合水沢病院	16,425	14,677	△ 1,748	89.4%	17,454	△ 2,777
	まごころ病院	12,410	11,805	△ 605	95.1%	11,662	143
	前沢診療所	(休 床)				(休床)	-
	衣川診療所	1,825	1,427	△ 398	78.2%	1,683	△ 256
	一日平均患者数(人)	84.0	76.5	△ 7.5	91.1%	84.4	△ 7.9
	総合水沢病院	45.0	40.2	△ 4.8	89.3%	47.8	△ 7.6
	まごころ病院	34.0	32.3	△ 1.7	95.0%	32.0	0.3
	前沢診療所	(休 床)				(休床)	-
	衣川診療所	5.0	3.9	△ 1.1	78.0%	4.6	△ 0.7
	病床利用率(退院含む。)	-	35.4%	-	-	39.1%	△ 3.7
	(一般病床分)	-	(36.1%)	-	-	(39.8%)	(△ 3.7)
	総合水沢病院	-	27.0%	-	-	32.1%	△ 5.1
	(一般病床分)	-	(27.7%)	-	-	(33.0%)	(△ 5.3)
	まごころ病院	-	67.4%	-	-	66.6%	0.8
	前沢診療所	(休 床)				(休床)	-
衣川診療所	-	20.6%	-	-	24.3%	△ 3.7	
外来	年延患者数(人)	129,075	120,970	△ 8,105	93.7%	121,634	△ 664
	総合水沢病院	63,705	60,304	△ 3,401	94.7%	58,501	1,803
	まごころ病院	42,170	39,374	△ 2,796	93.4%	41,452	△ 2,078
	前沢診療所	7,300	7,435	135	101.8%	7,304	131
	衣川診療所	11,000	8,827	△ 2,173	80.2%	9,393	△ 566
	衣川歯科診療所	4,900	5,030	130	102.7%	4,984	46
	一日平均患者数(人)	533.4	499.9	△ 33.5	93.7%	504.7	△ 4.8
	総合水沢病院	263.2	249.2	△ 14.0	94.7%	242.7	6.5
	まごころ病院	174.3	162.7	△ 11.6	93.3%	178.7	△ 16.0
	前沢診療所	30.2	31.4	1.2	104.0%	30.4	1.0
衣川診療所	45.5	36.6	△ 8.9	80.4%	39.0	△ 2.4	
衣川歯科診療所	20.2	20.8	0.6	103.0%	20.7	0.1	
建設改良計画 (円)	資産購入費	125,042,000	119,741,292	△ 5,300,708	95.8%	33,537,455	86,203,837
	リース資産購入費	30,344,000	2,352,934	△ 27,991,066	7.8%	0	2,352,934
	施設整備費	33,989,000	18,124,700	△ 15,864,300	53.3%	16,174,400	1,950,300

注1：診療日数は、入院 365日、外来 242日（ただし、前沢診療所の実績は 237日、衣川診療所の実績は 241日）である。

注2：病床利用率＝年延入院患者数／年延病床数×100

注3：病床利用率における一般病床分は、感染病床分を除いたものである。

(3) 患者一人一日当たり収益、費用及び診療収入の状況について

患者一人一日当たり収益、費用及び診療収入の状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区分		年度	決算年度	前年度	比較増減		
					金額	比率	
患者一人一日 当たり収益	医業収益（訪問看護事業含む。）		18,815	17,100	1,715	10.0%	
	入院・外来延患者数						
患者一人一日 当たり費用	医業費用（訪問看護事業含む。）		27,256	27,461	△ 205	△ 0.7%	
	入院・外来延患者数						
患者一人 一日当たり 診療収入	入院	入院収益	40,151	32,229	7,922	24.6%	
		入院延患者数					
	外来	外来収益	10,702	9,425	1,277	13.5%	
		外来延患者数					
	平均	入院・外来収益		16,223	14,032	2,191	15.6%
		入院・外来延患者数					

(4) 職員数について

ア 職種別職員数

(単位：人)

区分 職種	決算年度末			前年度末			比較増減		
	本採用	会計年度	計	本採用	会計年度	計	本採用	会計年度	計
管理者	1	0	1	1	0	1	0	0	0
医師	22	2	24	22	4	26	0	△ 2	△ 2
看護師	121	24	145	125	22	147	△ 4	2	△ 2
准看護師	0	4	4	0	6	6	0	△ 2	△ 2
医療技術員	54	7	61	57	8	65	△ 3	△ 1	△ 4
事務職員	19	19	38	22	21	43	△ 3	△ 2	△ 5
その他の職員	6	44	50	6	41	47	0	3	3
計	223	100	323	233	102	335	△ 10	△ 2	△ 12

イ 職員一人一日当たりの患者数

(単位：人)

区分 職種	決算年度			前年度			比較増減		
	入院	外来	計	入院	外来	計	入院	外来	計
医師	3.1	13.5	16.6	3.3	13.1	16.4	△ 0.2	0.4	0.2
看護職員	0.5	2.3	2.8	0.5	2.2	2.7	0.0	0.1	0.1
事務職員	1.9	8.3	10.2	2.0	8.1	10.1	△ 0.1	0.2	0.1
その他の職員	0.7	3.1	3.8	0.8	3.1	3.9	△ 0.1	0.0	△ 0.1
全職員	0.3	1.0	1.3	0.3	1.0	1.3	0.0	0.0	0.0

2 予算の執行状況

(1) 収益的収入及び支出について

ア 収益的収入について

当年度の事業収益は、予算額 4,993,873,000円に対し決算額 5,121,213,487円で、執行率 102.5%である。決算額を前年度に比較すると 80,134,053円、1.6%増加している。

予算の執行状況は、次表のとおりである。

(税込) (単位：円)

科目	区分	決算年度				前年度決算額	比較増減	
		予算額	決算額	収入増減額	執行率		金額	比率
第1款	病院事業収益	4,993,873,000	5,121,213,487	127,340,487	102.5%	5,041,079,434	80,134,053	1.6%
	総合水沢病院	3,293,716,000	3,408,186,208	114,470,208	103.5%	3,391,551,598	16,634,610	0.5%
	まごころ病院	1,008,415,000	1,030,488,948	22,073,948	102.2%	998,554,450	31,934,498	3.2%
	前沢診療所	202,680,000	205,628,333	2,948,333	101.5%	202,422,896	3,205,437	1.6%
	衣川診療所	325,220,000	318,313,955	△ 6,906,045	97.9%	303,984,431	14,329,524	4.7%
	衣川歯科診療所	99,240,000	101,236,471	1,996,471	102.0%	83,956,813	17,279,658	20.6%
	経営管理部	64,602,000	57,359,572	△ 7,242,428	88.8%	60,609,246	△ 3,249,674	△ 5.4%
第1項	医業収益	2,680,502,000	2,754,480,817	73,978,817	102.8%	2,567,252,121	187,228,696	7.3%
	総合水沢病院	1,602,007,000	1,694,962,417	92,955,417	105.8%	1,535,415,453	159,546,964	10.4%
	まごころ病院	754,689,000	742,601,682	△ 12,087,318	98.4%	742,062,570	539,112	0.1%
	前沢診療所	76,672,000	80,580,573	3,908,573	105.1%	73,356,386	7,224,187	9.8%
	衣川診療所	166,748,000	159,116,692	△ 7,631,308	95.4%	159,691,683	△ 574,991	△ 0.4%
	衣川歯科診療所	55,220,000	56,673,881	1,453,881	102.6%	53,412,347	3,261,534	6.1%
	経営管理部	25,166,000	20,545,572	△ 4,620,428	81.6%	3,313,682	17,231,890	520.0%
第2項	医業外収益	2,243,412,000	2,303,508,581	60,096,581	102.7%	2,408,061,817	△ 104,553,236	△ 4.3%
	総合水沢病院	1,632,290,000	1,658,793,202	26,503,202	101.6%	1,798,637,316	△ 139,844,114	△ 7.8%
	まごころ病院	243,192,000	279,539,375	36,347,375	114.9%	248,363,837	31,175,538	12.6%
	前沢診療所	126,006,000	125,047,760	△ 958,240	99.2%	128,934,968	△ 3,887,208	△ 3.0%
	衣川診療所	158,470,000	158,762,798	292,798	100.2%	144,292,748	14,470,050	10.0%
	衣川歯科診療所	44,018,000	44,551,446	533,446	101.2%	30,540,848	14,010,598	45.9%
	経営管理部	39,436,000	36,814,000	△ 2,622,000	93.4%	57,292,100	△ 20,478,100	△ 35.7%
第3項	訪問看護事業収益	69,923,000	62,373,092	△ 7,549,908	89.2%	65,560,830	△ 3,187,738	△ 4.9%
	総合水沢病院	59,401,000	54,402,745	△ 4,998,255	91.6%	57,495,969	△ 3,093,224	△ 5.4%
	まごころ病院	10,522,000	7,970,347	△ 2,551,653	75.7%	8,064,861	△ 94,514	△ 1.2%
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川歯科診療所	0	0	0	-	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第4項	訪問看護事業外収益	26,000	17,663	△ 8,337	67.9%	13,391	4,272	31.9%
	総合水沢病院	17,000	4,408	△ 12,592	25.9%	2,860	1,548	54.1%
	まごころ病院	9,000	13,255	4,255	147.3%	10,531	2,724	25.9%
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川歯科診療所	0	0	0	-	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第5項	特別利益	10,000	833,334	823,334	8,333.3%	191,275	642,059	335.7%
	総合水沢病院	1,000	23,436	22,436	2,343.6%	0	23,436	皆増
	まごころ病院	3,000	364,289	361,289	12,143.0%	52,651	311,638	591.9%
	前沢診療所	2,000	0	△ 2,000	0.0%	131,542	△ 131,542	皆減
	衣川診療所	2,000	434,465	432,465	21,723.3%	0	434,465	皆増
	衣川歯科診療所	2,000	11,144	9,144	557.2%	3,618	7,526	208.0%
	経営管理部	0	0	0	-	3,464	△ 3,464	皆減

イ 収益的支出について

当年度の事業費用は、予算額 4,526,475,000円に対し決算額 4,223,351,270円で、執行率 93.3%である。決算額を前年度に比較すると 145,049,945円、3.3%減少している。

予算の執行状況は、次表のとおりである。

(税込) (単位：円)

科目	区分	決算年度				前年度決算額	比較増減	
		予算額	決算額	不用額	執行率		金額	比率
第1款	病院事業費用	4,526,475,000	4,223,351,270	303,123,730	93.3%	4,368,401,215	△ 145,049,945	△ 3.3%
	総合水沢病院	2,717,210,000	2,525,231,998	191,978,002	92.9%	2,616,670,095	△ 91,438,097	△ 3.5%
	まごころ病院	1,111,803,000	1,056,360,520	55,442,480	95.0%	1,086,446,507	△ 30,085,987	△ 2.8%
	前沢診療所	198,431,000	186,343,427	12,087,573	93.9%	197,736,063	△ 11,392,636	△ 5.8%
	衣川診療所	341,763,000	314,221,903	27,541,097	91.9%	318,822,529	△ 4,600,626	△ 1.4%
	衣川歯科診療所	92,666,000	83,833,850	8,832,150	90.5%	88,116,775	△ 4,282,925	△ 4.9%
	経営管理部	64,602,000	57,359,572	7,242,428	88.8%	60,609,246	△ 3,249,674	△ 5.4%
第1項	医業費用	4,398,316,000	4,115,778,878	282,537,122	93.6%	4,239,347,584	△ 123,568,706	△ 2.9%
	総合水沢病院	2,630,430,000	2,454,841,854	175,588,146	93.3%	2,538,645,205	△ 83,803,351	△ 3.3%
	まごころ病院	1,083,291,000	1,030,944,179	52,346,821	95.2%	1,049,073,078	△ 18,128,899	△ 1.7%
	前沢診療所	190,336,000	178,754,442	11,581,558	93.9%	189,071,401	△ 10,316,959	△ 5.5%
	衣川診療所	338,130,000	311,041,859	27,088,141	92.0%	314,801,210	△ 3,759,351	△ 1.2%
	衣川歯科診療所	91,677,000	82,836,972	8,840,028	90.4%	87,194,444	△ 4,357,472	△ 5.0%
	経営管理部	64,452,000	57,359,572	7,092,428	89.0%	60,562,246	△ 3,202,674	△ 5.3%
第2項	医業外費用	38,734,000	29,105,721	9,628,279	75.1%	39,108,895	△ 10,003,174	△ 25.6%
	総合水沢病院	14,452,000	6,816,061	7,635,939	47.2%	13,427,441	△ 6,611,380	△ 49.2%
	まごころ病院	13,089,000	10,902,994	2,186,006	83.3%	12,637,224	△ 1,734,230	△ 13.7%
	前沢診療所	7,294,000	7,227,466	66,534	99.1%	8,364,396	△ 1,136,930	△ 13.6%
	衣川診療所	2,982,000	3,162,322	△ 180,322	106.0%	3,742,686	△ 580,364	△ 15.5%
	衣川歯科診療所	767,000	996,878	△ 229,878	130.0%	890,148	106,730	12.0%
	経営管理部	150,000	0	150,000	0.0%	47,000	△ 47,000	皆減
第3項	訪問看護事業費用	84,287,000	75,519,610	8,767,390	89.6%	77,463,973	△ 1,944,363	△ 2.5%
	総合水沢病院	69,927,000	62,214,109	7,712,891	89.0%	63,245,789	△ 1,031,680	△ 1.6%
	まごころ病院	14,360,000	13,305,501	1,054,499	92.7%	14,218,184	△ 912,683	△ 6.4%
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川歯科診療所	0	0	0	-	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第4項	特別損失	3,038,000	2,947,061	90,939	97.0%	12,480,763	△ 9,533,702	△ 76.4%
	総合水沢病院	1,601,000	1,359,974	241,026	84.9%	1,351,660	8,314	0.6%
	まごころ病院	963,000	1,207,846	△ 244,846	125.4%	10,518,021	△ 9,310,175	△ 88.5%
	前沢診療所	301,000	361,519	△ 60,519	120.1%	300,266	61,253	20.4%
	衣川診療所	151,000	17,722	133,278	11.7%	278,633	△ 260,911	△ 93.6%
	衣川歯科診療所	22,000	0	22,000	0.0%	32,183	△ 32,183	皆減
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第5項	予備費	2,100,000	0	2,100,000	0.0%	0	0	-
	総合水沢病院	800,000	0	800,000	0.0%	0	0	-
	まごころ病院	100,000	0	100,000	0.0%	0	0	-
	前沢診療所	500,000	0	500,000	0.0%	0	0	-
	衣川診療所	500,000	0	500,000	0.0%	0	0	-
	衣川歯科診療所	200,000	0	200,000	0.0%	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-

(2) 資本的収入及び支出について

当年度の資本的収入の決算額は、221,750,000円で、資本的支出の決算額は、320,003,180円である。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 98,253,180円は、過年度分損益勘定留保資金で補填されている。

ア 資本的収入について

当年度の資本的収入は、予算額 229,144,000円に対し決算額 221,750,000円で、執行率 96.8%である。決算額を前年度に比較すると 64,618,000円、41.1%増加している。

予算の執行状況は、次表のとおりである。

(税込) (単位：円)

科目	区分	決算年度				前年度決算額	比較増減	
		予算額	決算額	収入増減額	執行率		金額	比率
第1款								
資本的収入		229,144,000	221,750,000	△ 7,394,000	96.8%	157,132,000	64,618,000	41.1%
	総合水沢病院	91,471,000	87,751,000	△ 3,720,000	95.9%	15,616,000	72,135,000	461.9%
	まごころ病院	47,081,000	44,268,000	△ 2,813,000	94.0%	48,913,000	△ 4,645,000	△ 9.5%
	前沢診療所	38,329,000	38,315,000	△ 14,000	100.0%	41,764,000	△ 3,449,000	△ 8.3%
	衣川診療所	21,967,000	21,191,000	△ 776,000	96.5%	16,373,000	4,818,000	29.4%
	衣川歯科診療所	5,096,000	5,025,000	△ 71,000	98.6%	5,666,000	△ 641,000	△ 11.3%
	経営管理部	25,200,000	25,200,000	0	100.0%	28,800,000	△ 3,600,000	△ 12.5%
第1項	企業債	2,000	0	△ 2,000	0.0%	1,600,000	△ 1,600,000	皆減
	総合水沢病院	0	0	0	-	0	0	-
	まごころ病院	0	0	0	-	0	0	-
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	1,000	0	△ 1,000	0.0%	1,600,000	△ 1,600,000	皆減
	衣川歯科診療所	1,000	0	△ 1,000	0.0%	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第2項	出資金	188,863,000	178,665,000	△ 10,198,000	94.6%	153,020,000	25,645,000	16.8%
	総合水沢病院	51,913,000	45,775,000	△ 6,138,000	88.2%	15,616,000	30,159,000	193.1%
	まごころ病院	47,080,000	43,872,000	△ 3,208,000	93.2%	47,747,000	△ 3,875,000	△ 8.1%
	前沢診療所	38,329,000	38,315,000	△ 14,000	100.0%	41,764,000	△ 3,449,000	△ 8.3%
	衣川診療所	21,966,000	21,191,000	△ 775,000	96.5%	14,224,000	6,967,000	49.0%
	衣川歯科診療所	4,375,000	4,312,000	△ 63,000	98.6%	4,869,000	△ 557,000	△ 11.4%
	経営管理部	25,200,000	25,200,000	0	100.0%	28,800,000	△ 3,600,000	△ 12.5%
第3項	固定資産売却代金	1,000	0	△ 1,000	0.0%	0	0	-
	総合水沢病院	1,000	0	△ 1,000	0.0%	0	0	-
	まごころ病院	0	0	0	-	0	0	-
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川歯科診療所	0	0	0	-	0	0	-
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-
第4項	補助金	40,278,000	43,085,000	2,807,000	107.0%	2,512,000	40,573,000	1,615.2%
	総合水沢病院	39,557,000	41,976,000	2,419,000	106.1%	0	41,976,000	皆増
	まごころ病院	1,000	396,000	395,000	39,600.0%	1,166,000	△ 770,000	△ 66.0%
	前沢診療所	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	-	549,000	△ 549,000	皆減
	衣川歯科診療所	720,000	713,000	△ 7,000	99.0%	797,000	△ 84,000	△ 10.5%
	経営管理部	0	0	0	-	0	0	-

イ 資本的支出について

当年度の資本的支出は、予算額 369,162,000円に対し決算額 320,003,180円で、執行率 86.7%である。決算額を前年度に比較すると 90,153,040円、39.2%増加している。

予算の執行状況は、次表のとおりである。

(税込) (単位：円)

科目	区分	決算年度					前年度決算額	比較増減	
		予算額	決算額	翌年度繰越額	不用額	執行率		金額	比率
第1款	資本的支出	369,162,000	320,003,180	0	49,158,820	86.7%	229,850,140	90,153,040	39.2%
	総合水沢病院	154,266,000	125,731,877	0	28,534,123	81.5%	26,447,894	99,283,983	375.4%
	まごころ病院	86,437,000	67,390,913	0	19,046,087	78.0%	76,534,449	△ 9,143,536	△ 11.9%
	前沢診療所	57,212,000	57,197,906	0	14,094	100.0%	64,573,676	△ 7,375,770	△ 11.4%
	衣川診療所	37,687,000	36,136,257	0	1,550,743	95.9%	25,097,805	11,038,452	44.0%
	衣川歯科診療所	8,360,000	8,346,227	0	13,773	99.8%	8,396,316	△ 50,089	△ 0.6%
	経営管理部	25,200,000	25,200,000	0	0	100.0%	28,800,000	△ 3,600,000	△ 12.5%
第1項	建設改良費	189,375,000	140,218,926	0	49,156,074	74.0%	49,711,855	90,507,071	182.1%
	総合水沢病院	146,425,000	117,890,927	0	28,534,073	80.5%	18,959,215	98,931,712	521.8%
	まごころ病院	23,221,000	4,175,799	0	19,045,201	18.0%	15,261,510	△ 11,085,711	△ 72.6%
	前沢診療所	689,000	675,400	0	13,600	98.0%	9,203,700	△ 8,528,300	△ 92.7%
	衣川診療所	17,599,000	16,049,000	0	1,550,000	91.2%	4,213,050	11,835,950	280.9%
	衣川歯科診療所	1,441,000	1,427,800	0	13,200	99.1%	2,074,380	△ 646,580	△ 31.2%
	経営管理部	0	0	0	0	-	0	0	-
第2項	企業債償還金	154,587,000	154,584,254	0	2,746	100.0%	151,338,285	3,245,969	2.1%
	総合水沢病院	7,841,000	7,840,950	0	50	100.0%	7,488,679	352,271	4.7%
	まごころ病院	63,216,000	63,215,114	0	886	100.0%	61,272,939	1,942,175	3.2%
	前沢診療所	56,523,000	56,522,506	0	494	100.0%	55,369,976	1,152,530	2.1%
	衣川診療所	20,088,000	20,087,257	0	743	100.0%	20,884,755	△ 797,498	△ 3.8%
	衣川歯科診療所	6,919,000	6,918,427	0	573	100.0%	6,321,936	596,491	9.4%
	経営管理部	0	0	0	0	-	0	0	-
第3項	投資	25,200,000	25,200,000	0	0	100.0%	28,800,000	△ 3,600,000	△ 12.5%
	総合水沢病院	0	0	0	0	-	0	0	-
	まごころ病院	0	0	0	0	-	0	0	-
	前沢診療所	0	0	0	0	-	0	0	-
	衣川診療所	0	0	0	0	-	0	0	-
	衣川歯科診療所	0	0	0	0	-	0	0	-
	経営管理部	25,200,000	25,200,000	0	0	100.0%	28,800,000	△ 3,600,000	△ 12.5%

(3) 予算に定められた限度条項等について

ア 企業債	限度額	2,000円
	決算額	0円
イ 一時借入金	限度額	400,000,000円
	借入残高最高額	0円
ウ 流用禁止項目		
(ア) 職員給与費	予算額	2,494,763,000円
	決算額	2,368,883,329円
(イ) 交際費	予算額	864,000円
	決算額	78,714円
エ たな卸資産の購入	限度額	577,218,000円
	決算額	520,542,626円
オ 債務負担行為		

事項	期間	限度額 (円)	契約額又は支払義務発生予定額 (円)
医師養成奨学資金貸付事業	令和5年度から令和10年度まで	入学一時金 1,080 万円、入学準備金 560 万円及び月額貸付金 30 万円を限度として、医師養成奨学資金貸付条例で定める額	入学準備金 200 万円及び月額貸付金 30 万円
総合水沢病院及び前沢診療所電子カルテシステム賃貸借	令和5年度から令和10年度まで	423,971,000	321,354,000
市立病院・診療所経営強化プラン策定支援等業務	令和5年度	17,160,000	5,280,000
総合水沢病院患者給食管理業務	令和5年度から令和7年度まで	202,650,000	151,490,460
市立病院・診療所電力供給業務	令和5年度	120,613,000	120,613,000
市立病院・診療所清掃業務	令和5年度	37,436,000	36,300,000
総合水沢病院、まごころ病院及び前沢診療所医事業務	令和5年度	99,453,000	96,951,360
総合水沢病院施設管理業務	令和5年度	21,120,000	21,120,000

総合水沢病院夜間常駐 警備及び宿直業務	令和5年度	10,983,000	10,982,400
総合水沢病院外来駐車 場整理業務	令和5年度	3,364,000	3,363,360
まごころ病院空調設備 保守点検業務	令和5年度	2,310,000	2,254,996
まごころ病院宿直業務	令和5年度	5,940,000	5,676,000
衣川診療所宿直業務	令和5年度	4,026,000	2,415,600
衣川診療所電子カルテ システム購入経費	令和5年度	52,800,000	52,800,000

3 経営の状況

(1) 収益的収入及び支出について

当年度の事業収益は、5,104,119,207円で、事業費用は、4,219,004,164円である。

この結果、純利益は885,115,043円で、これを前年度繰越欠損金2,130,610,741円から除いた1,245,495,698円が当年度未処理欠損金となり、全額を翌年度繰越欠損金としている。

ア 収益的収入について

事業収益は、前年度に比較して90,135,960円、1.8%増加している。事業収益の53.7%を占める医業収益は2,738,843,557円で、前年度に比較して197,815,428円、7.8%増加している。事業収益の45.1%を占める医業外収益は2,302,051,561円で、前年度に比較して105,138,635円、4.4%減少している。事業収益の1.2%を占める訪問看護事業収益は62,373,092円で、前年度に比較して3,187,738円、4.9%減少している。

決算額及び構成比率は、次表のとおりである。

(税抜) (単位：円)

科目	決算年度		前年度		比較増減	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	金額	比率
1 医業収益	2,738,843,557	53.7%	2,541,028,129	50.7%	197,815,428	7.8%
(1) 入院収益	1,120,562,569	22.0%	992,624,899	19.8%	127,937,670	12.9%
(2) 外来収益	1,232,272,870	24.1%	1,080,815,051	21.5%	151,457,819	14.0%
(3) その他医業収益	365,462,546	7.2%	464,274,497	9.3%	△ 98,811,951	△ 21.3%
(4) 本部費配賦額	20,545,572	0.4%	3,313,682	0.1%	17,231,890	520.0%
2 医業外収益	2,302,051,561	45.1%	2,407,190,196	48.0%	△ 105,138,635	△ 4.4%
(1) 受取利息及び配当金	953,835	0.0%	111,693	0.0%	842,142	754.0%
(2) 補助金	1,121,374,540	22.0%	1,161,242,170	23.2%	△ 39,867,630	△ 3.4%
(3) 負担金交付金	1,133,001,000	22.2%	1,202,613,000	24.0%	△ 69,612,000	△ 5.8%
(4) 患者外給食収益	276,000	0.0%	318,390	0.0%	△ 42,390	△ 13.3%
(5) 長期前受金戻入	19,514,765	0.4%	20,833,646	0.4%	△ 1,318,881	△ 6.3%
(6) その他医業外収益	26,931,421	0.5%	22,071,297	0.4%	4,860,124	22.0%
3 訪問看護事業収益	62,373,092	1.2%	65,560,830	1.3%	△ 3,187,738	△ 4.9%
(1) 外来収益	62,373,092	1.2%	65,560,830	1.3%	△ 3,187,738	△ 4.9%
4 訪問看護事業外収益	17,663	0.0%	13,131	0.0%	4,532	34.5%
(1) 補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(2) その他医業外収益	17,663	0.0%	13,131	0.0%	4,532	34.5%
5 特別利益	833,334	0.0%	190,961	0.0%	642,373	336.4%
(1) 固定資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(2) 過年度損益修正益	833,334	0.0%	190,961	0.0%	642,373	336.4%
(3) その他特別利益	0	0.0%	0	0.0%	0	-
事業収益計	5,104,119,207	100.0%	5,013,983,247	100.0%	90,135,960	1.8%

イ 収益的支出について

事業費用は、前年度に比較して126,808,669円、2.9%減少している。事業費用の94.4%を占める医業費用は3,982,766,807円で、前年度に比較して126,209,123円、3.1%減少している。事業費用の3.8%を占める医業外費用は158,217,008円で、前年度に比較して10,902,355円、7.4%増加している。事業費用の1.8%を占める訪問看護事業費用は75,073,288円で、前年度に比較して1,968,199円、2.6%減少している。

決算額及び構成比率は、次表のとおりである。

(税抜) (単位：円)

科目	決算年度		前年度		比較増減	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	金額	比率
1 医業費用	3,982,766,807	94.4%	4,108,975,930	94.5%	△ 126,209,123	△ 3.1%
(1) 給与費	2,296,941,770	54.4%	2,451,201,656	56.4%	△ 154,259,886	△ 6.3%
(2) 材料費	431,170,634	10.2%	399,174,616	9.2%	31,996,018	8.0%
(3) 経費	1,003,028,073	23.8%	1,014,358,959	23.3%	△ 11,330,886	△ 1.1%
(4) 減価償却費	214,969,165	5.1%	228,454,167	5.3%	△ 13,485,002	△ 5.9%
(5) 資産減耗費	8,358,700	0.2%	5,849,302	0.1%	2,509,398	42.9%
(6) 研究研修費	7,752,893	0.2%	6,623,548	0.1%	1,129,345	17.1%
(7) 本部費配賦額	20,545,572	0.5%	3,313,682	0.1%	17,231,890	520.0%
2 医業外費用	158,217,008	3.8%	147,314,653	3.4%	10,902,355	7.4%
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	19,027,058	0.5%	22,861,116	0.5%	△ 3,834,058	△ 16.8%
(2) 患者外給食材料費	0	0.0%	1,890	0.0%	△ 1,890	皆減
(3) 雑損失	139,189,950	3.3%	124,451,647	2.9%	14,738,303	11.8%
3 訪問看護事業費用	75,073,288	1.8%	77,041,487	1.8%	△ 1,968,199	△ 2.6%
(1) 給与費	70,597,082	1.7%	72,583,292	1.7%	△ 1,986,210	△ 2.7%
(2) 材料費	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(3) 経費	4,399,822	0.1%	4,414,375	0.1%	△ 14,553	△ 0.3%
(4) 減価償却費	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(5) 研究研修費	76,384	0.0%	43,820	0.0%	32,564	74.3%
4 訪問看護事業外費用	0	0.0%	0	0.0%	0	-
5 特別損失	2,947,061	0.0%	12,480,763	0.3%	△ 9,533,702	△ 76.4%
(1) 固定資産売却損	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(2) 過年度損益修正損	1,700,030	0.0%	11,711,563	0.3%	△ 10,011,533	△ 85.5%
(3) その他特別損失	1,247,031	0.0%	769,200	0.0%	477,831	62.1%
事業費用計	4,219,004,164	100.0%	4,345,812,833	100.0%	△ 126,808,669	△ 2.9%

(2) 資本的収入及び支出について

当年度の資本的収入は、221,750,000円で、資本的支出は、307,256,006円である。

ア 資本的収入について

資本的収入は、補助金及び出資金の増により前年度に比較して 64,618,000円、41.1%増加している。

決算額及び構成比率は、次表のとおりである。

(税抜) (単位：円)

科目	決算年度		前年度		比較増減	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	金額	比率
1 資本的収入	221,750,000	100.0%	157,132,000	100.0%	64,618,000	41.1%
(1) 企業債	0	0.0%	1,600,000	1.0%	△ 1,600,000	皆減
(2) 出資金	178,665,000	80.6%	153,020,000	97.4%	25,645,000	16.8%
(3) 固定資産売却代金	0	0.0%	0	0.0%	0	-
(4) 補助金	43,085,000	19.4%	2,512,000	1.6%	40,573,000	1,615.2%

イ 資本的支出について

資本的支出は、前年度に比較して 81,913,671円、36.4%増加している。

建設改良費は 127,471,752円で、その内訳は医療器械等購入費、リース資産購入費及び施設整備費である。

企業債償還金は 154,584,254円で、当年度末の企業債未償還残高は 680,502,571円となり、前年度末残高に比較して 154,584,254円減少している。

投資は 25,200,000円で、医師養成奨学資金貸付金である。

決算額及び構成比率は、次表のとおりである。

(税抜) (単位：円)

科目	決算年度		前年度		比較増減	
	決算額	構成比率	決算額	構成比率	金額	比率
1 資本的支出	307,256,006	100.0%	225,342,335	100.0%	81,913,671	36.4%
(1) 建設改良費	127,471,752	41.5%	45,204,050	20.1%	82,267,702	182.0%
(2) 企業債償還金	154,584,254	50.3%	151,338,285	67.1%	3,245,969	2.1%
(3) 投資	25,200,000	8.2%	28,800,000	12.8%	△ 3,600,000	△ 12.5%

4 財政の状況

(1) 資産並びに負債及び資本について

固定資産は 3,768,889,250円、資産の 49.3%を占めており、前年度に比較して 214,976,887円、6.0%増加している。流動資産は 3,878,165,550円で、資産の 50.7%を占めており、前年度に比較して 990,052,590円、34.3%増加している。

負債は 1,539,674,054円で、負債資本の 20.1%を占めており、前年度に比較して 141,249,434円、10.1%増加している。資本金は 7,022,698,169円で、負債資本の 91.8%を占めており、前年度に比較して 178,665,000円、2.6%増加している。剰余金は △915,317,423円で、負債資本の △11.9%を占めており、前年度に比較して 885,115,043円、49.2%増加している。

資産並びに負債及び資本の決算額と構成比率は、次表のとおりである。

(税抜) (単位：円)

科目	年度	決算年度		前年度		比較増減	
		決算額	構成比率	決算額	構成比率	金額	比率
資産	固定資産	3,768,889,250	49.3%	3,553,912,363	55.2%	214,976,887	6.0%
	有形固定資産	3,688,586,776	48.2%	3,498,809,889	54.3%	189,776,887	5.4%
	無形固定資産	1,102,474	0.0%	1,102,474	0.0%	0	0.0%
	投資	79,200,000	1.1%	54,000,000	0.9%	25,200,000	46.7%
	流動資産	3,878,165,550	50.7%	2,888,112,960	44.8%	990,052,590	34.3%
	資産合計	7,647,054,800	100.0%	6,442,025,323	100.0%	1,205,029,477	18.7%
負債資本	負債	1,539,674,054	20.1%	1,398,424,620	21.7%	141,249,434	10.1%
	固定負債	759,026,590	9.9%	680,502,570	10.6%	78,524,020	11.5%
	流動負債	606,634,278	7.9%	567,479,099	8.8%	39,155,179	6.9%
	繰延収益	174,013,186	2.3%	150,442,951	2.3%	23,570,235	15.7%
	資本金	7,022,698,169	91.8%	6,844,033,169	106.2%	178,665,000	2.6%
	剰余金	△ 915,317,423	△ 11.9%	△ 1,800,432,466	△ 27.9%	885,115,043	49.2%
	資本剰余金	202,500,445	2.6%	202,500,445	3.1%	0	0.0%
	利益剰余金	△ 1,117,817,868	△ 14.5%	△ 2,002,932,911	△ 31.0%	885,115,043	44.2%
	負債資本合計	7,647,054,800	100.0%	6,442,025,323	100.0%	1,205,029,477	18.7%

(2) 診療収入等の収入状況について

現年度分及び過年度分の収入状況は、次表のとおりである。

ア 現年度分

(税込) (単位：円)

科目		区分	調定額	収入済額	未収入額	収入率
収益的収入	1	医業収益	2,754,480,817	2,330,899,776	423,581,041	84.6%
	(1)	入院収益	1,120,590,169	881,549,656	239,040,513	78.7%
		保険者負担	1,038,944,291	805,154,363	233,789,928	77.5%
		個人負担	81,645,878	76,395,293	5,250,585	93.6%
	(2)	外来収益	1,232,581,859	1,080,482,125	152,099,734	87.7%
		保険者負担	1,058,952,089	910,403,122	148,548,967	86.0%
		個人負担	173,629,770	170,079,003	3,550,767	98.0%
	(3)	その他医業収益	380,763,217	368,867,995	11,895,222	96.9%
		室料差額収益	8,356,500	7,744,900	611,600	92.7%
		公衆衛生活動収益	108,275,911	101,070,149	7,205,762	93.3%
		医療相談収益	2,395,353	2,260,053	135,300	94.4%
		受託検査施設利用収益	8,011,177	7,950,589	60,588	99.2%
		その他医業収益	253,724,276	249,842,304	3,881,972	98.5%
	(4)	本部費配賦額	20,545,572	0	20,545,572	0.0%
	2	医業外収益	2,303,508,581	1,738,244,374	565,264,207	75.5%
	3	訪問看護事業収益	62,373,092	52,315,618	10,057,474	83.9%
	(1)	外来収益	62,373,092	52,315,618	10,057,474	83.9%
		保険者負担	54,213,408	44,778,915	9,434,493	82.6%
		個人負担	8,159,684	7,536,703	622,981	92.4%
	4	訪問看護事業外収益	17,663	17,663	0	100.0%
5	特別利益	833,334	833,334	0	100.0%	
	計	5,121,213,487	4,122,310,765	998,902,722	80.5%	
資本的収入			221,750,000	178,653,000	43,097,000	80.6%
合計			5,342,963,487	4,300,963,765	1,041,999,722	80.5%

イ 過年度分

(税込) (単位：円)

区分	前年度未収入額	修正額	収入済額	不納欠損額	未収入額	収入率
収益的収入	720,085,715	△ 958,940	702,557,151	855,555	15,714,069	97.7%
資本的収入	1,170,000	0	1,170,000	0	0	100.0%
合計	721,255,715	△ 958,940	703,727,151	855,555	15,714,069	97.7%

前年度末における未収入額は 721,255,715円であり、収入済額は 703,727,151円で、収入率は 97.7%となっている。その結果、当年度末における繰越未収入額は 15,714,069円となっている。

施設別の過年度未収金の内訳は、次表のとおりである。

(税込) (単位：件・円)

施設 年度	水沢病院		まごころ病院		前沢診療所		衣川診療所		衣川歯科診療所		合計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
平成 8	1	205,563	0	0	0	0	0	0	0	0	1	205,563
9	1	26,700	0	0	0	0	0	0	0	0	1	26,700
10	6	391,560	0	0	0	0	0	0	0	0	6	391,560
11	15	597,360	0	0	0	0	0	0	0	0	15	597,360
12	22	1,690,967	1	1,250	0	0	0	0	0	0	23	1,692,217
13	19	1,255,250	10	126,740	0	0	0	0	0	0	29	1,381,990
14	23	1,449,289	6	17,760	0	0	0	0	0	0	29	1,467,049
15	13	566,147	12	28,780	0	0	0	0	0	0	25	594,927
16	12	384,095	7	12,430	0	0	0	0	0	0	19	396,525
17	12	354,401	43	402,807	0	0	0	0	0	0	55	757,208
18	13	907,566	12	187,030	0	0	0	0	0	0	25	1,094,596
19	3	120,075	27	43,890	0	0	0	0	0	0	30	163,965
20	8	138,977	36	90,600	0	0	0	0	0	0	44	229,577
21	3	103,070	33	66,970	0	0	0	0	0	0	36	170,040
22	4	112,490	25	21,850	0	0	0	0	0	0	29	134,340
23	5	281,959	19	16,870	0	0	0	0	0	0	24	298,829
24	0	0	19	50,774	0	0	0	0	0	0	19	50,774
25	1	212,830	24	328,776	0	0	0	0	0	0	25	541,606
26	1	8,120	11	5,533	0	0	0	0	0	0	12	13,653
27	5	125,406	24	83,084	0	0	0	0	0	0	29	208,490
28	13	400,377	36	52,734	0	0	0	0	0	0	49	453,111
29	10	378,587	30	16,380	0	0	1	510	0	0	41	395,477
30	8	229,325	19	23,298	0	0	0	0	0	0	27	252,623
令和 元	10	896,390	30	45,670	0	0	0	0	0	0	40	942,060
2	16	1,307,536	49	295,043	0	0	0	0	0	0	65	1,602,579
3	24	1,338,593	65	312,657	0	0	0	0	0	0	89	1,651,250
計	248	13,482,633	538	2,230,926	0	0	1	510	0	0	787	15,714,069

5 一般会計からの繰入状況

一般会計からの繰入状況は、次表のとおりである。

(単位：円)

区 分		令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減額	
款	項目	基準内外 の別				
病院事業収益	総務省繰出基準による区分		1,406,404,000	1,407,099,000	1,345,114,000	△ 61,985,000
	医業収益		203,755,000	204,486,000	212,113,000	7,627,000
	その他医業収益		203,755,000	204,486,000	212,113,000	7,627,000
	救急医療	基準内	143,971,000	137,334,000	135,484,000	△ 1,850,000
	保健衛生行政事務	基準内	59,784,000	67,152,000	76,629,000	9,477,000
	病後児保育事業	基準外	0	0	0	0
	医業外収益		1,202,649,000	1,202,613,000	1,133,001,000	△ 69,612,000
	負担金及び交付金		1,202,649,000	1,202,613,000	1,133,001,000	△ 69,612,000
	不採算地区病院の運営	基準内	418,228,000	435,832,000	410,785,000	△ 25,047,000
	感染症病院	基準内	22,771,000	21,748,000	21,888,000	140,000
	リハビリテーション医療	基準内	7,943,000	7,590,000	5,811,000	△ 1,779,000
	高度医療	基準内	245,989,000	220,326,000	200,678,000	△ 19,648,000
	小児医療	基準内	8,176,000	8,564,000	8,564,000	0
	公立病院附属診療所	基準内	181,375,000	166,139,000	193,538,000	27,399,000
	建設改良に要する経費(支払利息)	基準内	17,688,000	15,185,000	12,611,000	△ 2,574,000
	院内保育所	基準内	10,500,000	11,240,000	0	△ 11,240,000
	研究研修	基準内	5,100,000	4,603,000	4,120,000	△ 483,000
	共済追加費用	基準内	9,731,000	8,931,000	7,522,000	△ 1,409,000
	基礎年金拠出金	基準内	48,721,000	47,903,000	53,675,000	5,772,000
	医師確保	基準内	153,062,000	154,623,000	128,893,000	△ 25,730,000
	公立病院改革プラン	基準内	109,000	51,000	86,000	35,000
	院内設備改修	基準外	15,650,000	14,978,000	9,434,000	△ 5,544,000
	経営管理部経費	基準外	32,500,000	39,333,000	31,981,000	△ 7,352,000
	新型コロナウイルス対策経費	基準外	25,106,000	45,567,000	43,415,000	△ 2,152,000
資本的収入			166,850,000	153,020,000	178,665,000	25,645,000
	出資金		166,850,000	153,020,000	178,665,000	25,645,000
	一般会計出資金		166,850,000	153,020,000	178,665,000	25,645,000
	建設改良に要する経費	基準内	123,275,000	118,172,000	149,426,000	31,254,000
	医師養成奨学金貸付事業に係る出資	基準外	10,800,000	28,800,000	25,200,000	△ 3,600,000
	新型コロナウイルス対策経費	基準外	32,775,000	6,048,000	4,039,000	△ 2,009,000
	基準内計		1,456,423,000	1,425,393,000	1,409,710,000	△ 15,683,000
	基準外計		116,831,000	134,726,000	114,069,000	△ 20,657,000
	合 計		1,573,254,000	1,560,119,000	1,523,779,000	△ 36,340,000

参考付表

決算審査のため資料としてまとめたものである。

他団体との比較は、令和3年度地方公営企業年鑑（総務省）による数値（一部データに基づく試算）とした。

表1 病院事業会計損益計算書年度別比較表（医療局全体）

表2 病院事業会計令和4年度施設別損益計算書

表3 病院事業会計貸借対照表年度別比較表（医療局全体）

表4 病院事業会計令和4年度施設別貸借対照表

表5 病院事業会計年度別業務分析表（医療局全体）

表6 病院事業会計令和4年度施設別業務分析表

表7 病院事業会計年度別比率等分析表（医療局全体）

表8 病院事業会計令和4年度施設別比率等分析表

表1 病院事業会計損益計算書年度別比較表（医療局全体）

（単位：円）

科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減額	
				増減額	増減率
1 医業収益	2,495,976,752	2,541,028,129	2,738,843,557	197,815,428	7.8%
(1)入院収益	1,042,858,473	992,624,899	1,120,562,569	127,937,670	12.9%
(2)外来収益	1,100,296,450	1,080,815,051	1,232,272,870	151,457,819	14.0%
(3)その他医業収益	349,537,675	464,274,497	365,462,546	△ 98,811,951	△ 21.3%
(4)本部費配賦額	3,284,154	3,313,682	20,545,572	17,231,890	520.0%
2 医業費用	4,215,196,899	4,108,975,930	3,982,766,807	△ 126,209,123	△ 3.1%
(1)給与費	2,477,014,405	2,451,201,656	2,296,941,770	△ 154,259,886	△ 6.3%
(2)材料費	435,368,236	399,174,616	431,170,634	31,996,018	8.0%
(3)経費	1,044,142,547	1,014,358,959	1,003,028,073	△ 11,330,886	△ 1.1%
(4)減価償却費	234,719,798	228,454,167	214,969,165	△ 13,485,002	△ 5.9%
(5)資産減耗費	13,366,277	5,849,302	8,358,700	2,509,398	42.9%
(6)研究研修費	7,301,482	6,623,548	7,752,893	1,129,345	17.1%
(7)本部費配賦額	3,284,154	3,313,682	20,545,572	17,231,890	520.0%
医業利益(△は医業損失)	△ 1,719,220,147	△ 1,567,947,801	△ 1,243,923,250	324,024,551	20.7%
3 医業外収益	1,479,015,023	2,407,190,196	2,302,051,561	△ 105,138,635	△ 4.4%
(1)受取利息及び配当金	638,246	111,693	953,835	842,142	754.0%
(2)補助金	235,402,000	1,161,242,170	1,121,374,540	△ 39,867,630	△ 3.4%
(3)負担金交付金	1,202,649,000	1,202,613,000	1,133,001,000	△ 69,612,000	△ 5.8%
(4)患者外給食収益	337,294	318,390	276,000	△ 42,390	△ 13.3%
(5)長期前受金戻入	17,082,414	20,833,646	19,514,765	△ 1,318,881	△ 6.3%
(6)その他医業外収益	22,906,069	22,071,297	26,931,421	4,860,124	22.0%
4 医業外費用	164,002,918	147,314,653	158,217,008	10,902,355	7.4%
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	26,621,905	22,861,116	19,027,058	△ 3,834,058	△ 16.8%
(2)患者外給食材料費	490	1,890	0	△ 1,890	皆減
(3)雑損失	137,380,523	124,451,647	139,189,950	14,738,303	11.8%
5 訪問看護事業収益	66,335,136	65,560,830	62,373,092	△ 3,187,738	△ 4.9%
(1)外来収益	66,335,136	65,560,830	62,373,092	△ 3,187,738	△ 4.9%
6 訪問看護事業費用	88,266,588	77,041,487	75,073,288	△ 1,968,199	△ 2.6%
(1)給与費	83,941,411	72,583,292	70,597,082	△ 1,986,210	△ 2.7%
(2)材料費	28,580	0	0	0	-
(3)経費	4,199,184	4,414,375	4,399,822	△ 14,553	△ 0.3%
(4)減価償却費	0	0	0	0	-
(5)研究研修費	97,413	43,820	76,384	32,564	74.3%
7 訪問看護事業外収益	724,523	13,131	17,663	4,532	34.5%
(1)補助金	700,000	0	0	0	-
(2)その他医業外収益	24,523	13,131	17,663	4,532	34.5%
8 訪問看護事業外費用	0	0	0	0	-
経常利益(△は経常損失)	△ 425,414,971	680,460,216	887,228,770	206,768,554	30.4%
9 特別利益	1,431,650	190,961	833,334	642,373	336.4%
(1)固定資産売却益	0	0	0	0	-
(2)過年度損益修正益	1,431,650	190,961	833,334	642,373	336.4%
(3)その他特別利益	0	0	0	0	-
10 特別損失	3,775,675	12,480,763	2,947,061	△ 9,533,702	△ 76.4%
(1)固定資産売却損	0	0	0	0	-
(2)過年度損益修正損	2,425,529	11,711,563	1,700,030	△ 10,011,533	△ 85.5%
(3)その他特別損失	1,350,146	769,200	1,247,031	477,831	62.1%
当年度純利益(△は純損失)	△ 427,758,996	668,170,414	885,115,043	216,944,629	32.5%
前年度繰越利益剰余金(△は欠損金)	△ 2,371,022,159	△ 2,798,781,155	△ 2,130,610,741	668,170,414	23.9%
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	0	-
当年度未処分利益剰余金(△は未処理欠損金)	△ 2,798,781,155	△ 2,130,610,741	△ 1,245,495,698	885,115,043	41.5%

表2 病院事業会計令和4年度施設別損益計算書

(単位:円)

科目	総合水沢病院	まごころ病院	前沢診療所	衣川診療所	衣川歯科診療所	経営管理部
1 医業収益	1,685,978,343	738,856,054	79,653,151	157,306,852	56,503,585	20,545,572
(1)入院収益	744,301,371	346,031,074	0	30,230,124	0	0
(2)外来収益	715,200,597	320,653,721	57,541,672	95,951,992	42,924,888	0
(3)その他医業収益	226,476,375	72,171,259	22,111,479	31,124,736	13,578,697	0
(4)本部費配賦額	0	0	0	0	0	20,545,572
2 医業費用	2,369,038,565	1,002,389,506	172,891,134	301,798,194	81,299,715	55,349,693
(1)給与費	1,306,399,053	633,943,534	79,061,955	183,172,218	59,126,838	35,238,172
(2)材料費	297,045,238	82,329,511	7,556,058	38,056,349	6,183,478	0
(3)経費	644,510,779	216,720,163	53,820,368	58,599,687	9,273,255	20,103,821
(4)減価償却費	101,364,813	55,532,092	31,443,263	20,474,859	6,154,138	0
(5)資産減耗費	1,895,031	6,394,415	69,254	0	0	0
(6)研究研修費	5,405,016	1,580,904	367,128	250,316	141,829	7,700
(7)本部費配賦額	12,418,635	5,888,887	573,108	1,244,765	420,177	0
医業利益(△は医業損失)	△ 683,060,222	△ 263,533,452	△ 93,237,983	△ 144,491,342	△ 24,796,130	△ 34,804,121
3 医業外収益	1,658,404,731	278,949,360	125,038,234	158,706,876	44,138,360	36,814,000
(1)受取利息及び配当金	953,835	0	0	0	0	0
(2)補助金	1,044,358,540	41,659,000	1,100,000	26,658,000	7,599,000	0
(3)負担金交付金	585,591,000	226,689,000	122,449,000	129,951,000	31,507,000	36,814,000
(4)患者外給食収益	0	0	0	276,000	0	0
(5)長期前受金戻入	12,965,648	3,262,102	917,148	1,503,104	866,763	0
(6)その他医業外収益	14,535,708	7,339,258	572,086	318,772	4,165,597	0
4 医業外費用	94,363,025	35,549,100	12,215,226	11,999,225	2,080,553	2,009,879
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	1,082,508	7,757,584	7,041,866	2,530,022	615,078	0
(2)患者外給食材料費	0	0	0	0	0	0
(3)雑損失	93,280,517	27,791,516	5,173,360	9,469,203	1,465,475	2,009,879
5 訪問看護事業収益	54,402,745	7,970,347	0	0	0	0
(1)外来収益	54,402,745	7,970,347	0	0	0	0
6 訪問看護事業費用	61,815,246	13,258,042	0	0	0	0
(1)給与費	57,833,803	12,763,279	0	0	0	0
(2)材料費	0	0	0	0	0	0
(3)経費	3,905,059	494,763	0	0	0	0
(4)減価償却費	0	0	0	0	0	0
(5)研究研修費	76,384	0	0	0	0	0
7 訪問看護事業外収益	4,408	13,255	0	0	0	0
(1)補助金	0	0	0	0	0	0
(2)その他医業外収益	4,408	13,255	0	0	0	0
8 訪問看護事業外費用	0	0	0	0	0	0
経常利益(△は経常損失)	873,573,391	△ 25,407,632	19,585,025	2,216,309	17,261,677	0
9 特別利益	23,436	364,289	0	434,465	11,144	0
(1)固定資産売却益	0	0	0	0	0	0
(2)過年度損益修正益	23,436	364,289	0	434,465	11,144	0
(3)その他特別利益	0	0	0	0	0	0
10 特別損失	1,359,974	1,207,846	361,519	17,722	0	0
(1)固定資産売却損	0	0	0	0	0	0
(2)過年度損益修正損	365,958	1,195,376	120,974	17,722	0	0
(3)その他特別損失	994,016	12,470	240,545	0	0	0
当年度純利益(△は純損失)	872,236,853	△ 26,251,189	19,223,506	2,633,052	17,272,821	0
前年度繰越利益剰余金(△は欠損金)	△ 1,481,931,885	△ 658,697,141	30,289,670	△ 32,869,106	12,597,721	0
その他未処分利益剰余金変動額	0	0	0	0	0	0
当年度未処分利益剰余金(△は未処理欠損金)	△ 609,695,032	△ 684,948,330	49,513,176	△ 30,236,054	29,870,542	0

表3 病院事業会計貸借対照表年度別比較表（医療局全体）

（単位：円）

科目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年度増減額	
				対前年度増減額	増減率
1 固定資産	3,713,627,377	3,553,912,363	3,768,889,250	214,976,887	6.0%
(1) 有形固定資産	3,687,324,903	3,498,809,889	3,688,586,776	189,776,887	5.4%
イ 土地	825,805,793	825,805,793	825,805,793	0	0.0%
ロ 建物	2,478,910,437	2,323,347,196	2,175,514,554	△ 147,832,642	△ 6.4%
ハ 構築物	108,237,163	103,957,033	99,833,073	△ 4,123,960	△ 4.0%
ニ 器械備品	273,100,137	244,505,036	299,088,525	54,583,489	22.3%
ホ 車両	1,271,373	1,194,831	1,144,831	△ 50,000	△ 4.2%
ヘ リース資産	0	0	287,200,000	287,200,000	皆増
(2) 無形固定資産	1,102,474	1,102,474	1,102,474	0	0.0%
イ 電話加入権	1,102,474	1,102,474	1,102,474	0	0.0%
(3) 投資	25,200,000	54,000,000	79,200,000	25,200,000	46.7%
イ 長期貸付金	25,200,000	54,000,000	79,200,000	25,200,000	46.7%
2 流動資産	2,048,279,622	2,888,112,960	3,878,165,550	990,052,590	34.3%
(1) 現金預金	1,487,391,484	2,140,214,230	2,793,571,257	653,357,027	30.5%
(2) 未収金	540,963,849	723,421,905	1,057,723,200	334,301,295	46.2%
貸倒引当金	△ 2,300,000	△ 2,300,000	△ 2,300,000	0	0.0%
(3) 貯蔵品	22,224,289	24,776,825	27,171,093	2,394,268	9.7%
(4) その他流動資産	0	2,000,000	2,000,000	0	0.0%
資産合計	5,761,906,999	6,442,025,323	7,647,054,800	1,205,029,477	18.7%
3 固定負債	833,486,825	680,502,570	759,026,590	78,524,020	11.5%
(1) 企業債	833,486,825	680,502,570	523,230,638	△ 157,271,932	△ 23.1%
(2) リース債務	0	0	235,795,952	235,795,952	皆増
4 流動負債	537,245,288	567,479,099	606,634,278	39,155,179	6.9%
(1) 企業債	151,338,285	154,584,255	157,271,933	2,687,678	1.7%
(2) リース債務	0	0	49,265,016	49,265,016	皆増
(3) 未払金	215,210,003	251,190,844	236,646,329	△ 14,544,515	△ 5.8%
(4) 引当金	170,697,000	159,704,000	161,451,000	1,747,000	1.1%
(5) その他流動負債	0	2,000,000	2,000,000	0	0.0%
5 繰延収益	168,764,597	150,442,951	174,013,186	23,570,235	15.7%
(1) 長期前受金	625,765,703	628,277,703	671,362,703	43,085,000	6.9%
(2) 収益化累計額	△ 457,001,106	△ 477,834,752	△ 497,349,517	△ 19,514,765	△ 4.1%
負債合計	1,539,496,710	1,998,424,620	1,539,674,054	141,249,434	10.1%
6 資本金	6,691,013,169	6,844,033,169	7,022,698,169	178,665,000	2.6%
7 剰余金	△ 2,468,602,880	△ 1,800,432,466	△ 915,317,423	885,115,043	49.2%
(1) 資本剰余金	202,500,445	202,500,445	202,500,445	0	0.0%
イ 受贈財産評価額	49,396,445	49,396,445	49,396,445	0	0.0%
ロ 補助金	152,794,000	152,794,000	152,794,000	0	0.0%
ハ 寄附金	310,000	310,000	310,000	0	0.0%
(2) 利益剰余金	△ 2,671,103,325	△ 2,002,932,911	△ 1,117,817,868	885,115,043	44.2%
イ 減債積立金	52,420,000	52,420,000	52,420,000	0	0.0%
ロ 建設改良積立金	75,257,830	75,257,830	75,257,830	0	0.0%
ハ 当年度未処理欠損金	2,798,781,155	2,130,610,741	1,245,495,698	△ 885,115,043	△ 41.5%
資本合計	4,222,410,289	5,043,600,703	6,107,380,746	1,063,780,043	21.1%
負債資本合計	5,761,906,999	6,442,025,323	7,647,054,800	1,205,029,477	18.7%

表4 病院事業会計令和4年度施設別貸借対照表

(単位:円)

科目	総合水沢病院	まごころ病院	前沢診療所	衣川診療所	衣川歯科診療所	経営管理部
1 固定資産	1,831,093,540	947,349,558	542,950,866	293,214,873	75,080,413	79,200,000
(1)有形固定資産	1,830,433,440	946,907,184	542,950,866	293,214,873	75,080,413	0
イ 土地	722,522,649	89,127,673	0	4,490,909	9,664,562	0
ロ 建物	663,473,738	677,076,688	518,175,148	265,547,448	51,241,532	0
ハ 構築物	94,170,013	2,302,710	0	3,125,963	234,387	0
ニ 器械備品	190,106,261	50,812,834	24,775,718	19,541,473	13,852,239	0
ホ 車両	160,779	387,279	0	509,080	87,693	0
ヘ リース資産	160,000,000	127,200,000	0	0	0	0
(2)無形固定資産	660,100	442,374	0	0	0	0
イ 電話加入権	660,100	442,374	0	0	0	0
(3)投資	0	0	0	0	0	79,200,000
イ 長期貸付金	0	0	0	0	0	79,200,000
2 流動資産	3,463,664,800	87,380,184	163,305,201	98,980,162	57,666,169	7,169,034
(1)現金預金	2,597,970,673	△ 35,300,542	152,627,054	50,894,572	42,756,038	△ 15,376,538
(2)未収金	844,624,322	121,160,994	9,505,383	47,068,700	14,818,229	20,545,572
貸倒引当金	△ 2,000,000	△ 300,000	0	0	0	0
(3)貯蔵品	23,069,805	1,819,732	1,172,764	1,016,890	91,902	0
(4)その他流動資産	0	0	0	0	0	2,000,000
資産合計	5,294,758,340	1,034,729,742	706,256,067	392,195,035	132,746,582	86,369,034
3 固定負債	134,798,132	246,639,034	237,589,624	109,564,370	30,435,430	0
(1)企業債	8,595,986	137,045,228	237,589,624	109,564,370	30,435,430	0
(2)リース債務	126,202,146	109,593,806	0	0	0	0
4 流動負債	282,422,563	176,085,271	72,252,291	53,090,267	15,614,852	7,169,034
(1)企業債	8,209,792	65,218,977	56,091,303	20,745,355	7,006,506	0
(2)リース債務	32,000,004	17,265,012	0	0	0	0
(3)未払金	148,934,767	50,051,282	10,927,988	19,153,912	4,725,346	2,853,034
(4)引当金	93,278,000	43,550,000	5,233,000	13,191,000	3,883,000	2,316,000
(5)その他流動負債	0	0	0	0	0	2,000,000
5 繰延収益	112,758,279	16,850,505	33,665,976	7,191,734	3,546,692	0
(1)長期前受金	333,004,000	242,174,000	40,444,430	45,391,232	10,349,041	0
(2)収益化累計額	△ 220,245,721	△ 225,323,495	△ 6,778,454	△ 38,199,498	△ 6,802,349	0
負債合計	529,978,974	439,574,810	343,507,891	169,846,371	49,596,974	7,169,034
6 資本金	5,076,267,968	1,248,341,417	313,025,000	252,584,718	53,279,066	79,200,000
7 剰余金	△ 311,488,602	△ 653,186,485	49,723,176	△ 30,236,054	29,870,542	0
(1)資本剰余金	181,038,600	21,251,845	210,000	0	0	0
イ 受贈財産評価額	49,268,600	127,845	0	0	0	0
ロ 補助金	131,670,000	21,124,000	0	0	0	0
ハ 寄附金	100,000	0	210,000	0	0	0
(2)利益剰余金	△ 492,527,202	△ 674,438,330	49,513,176	△ 30,236,054	29,870,542	0
イ 減債積立金	41,910,000	10,510,000	0	0	0	0
ロ 建設改良積立金	75,257,830	0	0	0	0	0
ハ 当年度未処理欠損金	609,695,032	684,948,330	△ 49,513,176	30,236,054	△ 29,870,542	0
資本合計	4,764,779,366	595,154,932	362,748,176	222,348,664	83,149,608	79,200,000
負債資本合計	5,294,758,340	1,034,729,742	706,256,067	392,195,035	132,746,582	86,369,034

表5 病院事業会計年度別業務分析表（医療局全体）

区分	分析方法	単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	【参考】 全国黒字病院 (200床以上 300床未満)
病床利用率(退院含む。)	年延入院患者数 ／年延病床数×100	%	40.5	39.1	35.4	64.5
一日平均患者数	年延入院患者数 ／入院診察日数	人	87.5	84.4	76.5	157.0
	年延外来患者数 ／外来診察日数	人	499.3	504.7	499.9	379.0
職員一人一日当たり 患者数	年延入院・外来患者数 ／年延職員数	人	1.3	1.3	1.3	-
医師一人一日当たり 入院患者数	年延入院患者数 ／年延医師数	人	3.5	3.3	3.1	4.1
看護師一人一日当たり 入院患者数	年延入院患者数 ／年延看護師数	人	0.6	0.5	0.5	0.8
医師一人一日当たり 外来患者数	年延外来患者数 ／年延医師数	人	13.3	13.1	13.5	6.7
看護師一人一日当たり 外来患者数	年延外来患者数 ／年延看護師数	人	2.1	2.2	2.3	1.4
患者一人一日当たり 診療収入	入院・外来収益 ／年延入院・外来患者 数	円	14,509	14,032	16,223	24,824
患者一人一日当たり 入院収入	入院収益 ／年延入院患者数	円	32,651	32,229	40,151	45,519
患者一人一日当たり 外来収入	外来収益 ／年延外来患者数	円	9,694	9,425	10,702	12,229
医業収益に対する 医薬材料費の割合 (訪問看護事業含む。)	医薬材料費 ／医業収益×100	%	16.7	15.0	15.0	19.0
病床100床当たり 職員数	年度末全職員数 ／年度末病床数×100	人	140.4	142.6	137.4	153.6
病床100床当たり 医師職員数	年度末医師職員数 ／年度末病床数×100	人	10.6	11.1	10.2	21.8
病床100床当たり 看護師職員数	年度末看護師職員数 ／年度末病床数×100	人	66.0	65.1	63.4	82.6

注：全国黒字病院（200床以上300床未満）は、令和3年度地方公営企業年鑑（総務省）による。

表6 病院事業会計令和4年度施設別業務分析表

区分	分析方法	単位	総合水沢病院	まごころ病院	前沢診療所	衣川診療所	衣川歯科診療所
病床利用率(退院含む。)	年延入院患者数 ／年延病床数×100	%	27.0	67.4	-	20.6	-
一日平均患者数	年延入院患者数 ／入院診察日数	人	40.2	32.3	-	3.9	-
	年延外来患者数 ／外来診察日数	人	249.2	162.7	31.4	36.6	20.8
職員一人一日当たり患者数	年延入院・外来患者数 ／年延職員数	人	1.1	1.6	1.9	1.3	1.4
医師一人一日当たり入院患者数	年延入院患者数 ／年延医師数	人	3.2	4.0	-	1.9	-
看護師一人一日当たり入院患者数	年延入院患者数 ／年延看護師数	人	0.4	0.8	-	0.3	-
医師一人一日当たり外来患者数	年延外来患者数 ／年延医師数	人	13.1	13.5	20.4	12.1	13.8
看護師一人一日当たり外来患者数	年延外来患者数 ／年延看護師数	人	1.8	2.8	5.1	2.2	-
患者一人一日当たり診療収入	入院・外来収益 ／年延入院・外来患者数	円	20,191	13,182	7,739	12,306	8,534
患者一人一日当たり入院収入	入院収益 ／年延入院患者数	円	50,712	29,312	-	21,184	-
患者一人一日当たり外来収入	外来収益 ／年延外来患者数	円	12,762	8,346	7,739	10,870	8,534
医業収益に対する医薬材料費の割合(訪問看護事業含む。)	医薬材料費 ／医業収益×100	%	16.9	10.0	9.5	24.2	10.9
病床100床当たり職員数	年度末全職員数 ／年度末病床数×100	人	126.8	187.5	-	107.9	-
病床100床当たり医師職員数	年度末医師職員数 ／年度末病床数×100	人	8.1	16.7	-	10.5	-
病床100床当たり看護師職員数	年度末看護師職員数 ／年度末病床数×100	人	63.8	81.3	-	57.9	-

表7 病院事業会計年度別比率等分析表（医療局全体）

項目		令和2年度	令和3年度	令和4年度	全国市黒字 団体平均
構成比率	固定資産構成比率	64.5	55.2	49.3	67.0
	固定負債構成比率	14.5	10.6	9.9	47.3
	(%) 自己資本構成比率	76.2	80.6	82.1	39.4
財務比率	固定比率	84.6	68.4	60.0	170.0
	固定長期適合率(固定資産対長期資本比率)	71.1	60.5	53.5	77.3
	流動比率	381.3	508.9	639.3	247.5
	酸性試験比率(当座比率)	377.1	504.2	634.5	243.4
	現金預金比率	276.9	377.1	460.5	150.3
	(%) 負債比率	31.2	24.0	21.7	153.7
回転率	自己資本回転率（回）	0.57	0.54	0.49	1.87
	固定資産回転率（回）	0.68	0.72	0.77	1.04
	流動資産回転率（回）	1.17	1.06	0.83	2.17
	未収金回転率（回）	4.76	4.12	3.15	5.43
	減価償却率（%）	7.58	7.87	6.98	8.14
収益率	総収支比率(総収益対総費用)	90.4	115.4	121.0	108.2
	経常収支比率(経常収益対経常費用)	90.5	115.7	121.0	108.1
	修正医業収支比率	54.8	57.4	63.8	86.4
	(%) 総資本利益率	△ 7.1	11.2	12.6	6.7
その他	企業債元金償還金対減価償却比率	68.1	72.9	79.1	177.0
	企業債元金償還金対医業収益比率	5.8	5.8	5.5	9.7
	企業債利息対医業収益比率	1.0	0.9	0.7	0.9
	企業債元利償還金対医業収益比率	6.8	6.7	6.2	10.6
	(%) 職員給与費対医業収益比率	99.9	96.8	84.5	57.7

注1：全国市黒字団体平均は、令和3年度地方公営企業年鑑（総務省）による。

注2：医業収益及び医業費用には、訪問看護事業を含む。

算式	分析に係る説明
固定資産／(固定資産＋流動資産＋繰延資産)×100	総資産の中に占める固定資産の割合であり、低率なほど良いとされている。
固定負債／負債資本合計×100	総資本の中に占める長期負債の割合であり、低率なほど良いとされている。
(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)／負債資本合計×100	総資本の中に占める自己資本の割合であり、比率が大きいほど経営の安全性が大きいといえる。
固定資産／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)×100	固定資産が自己資本でどの程度まかなわれているのかを示すもので、比率は100%以下が望ましいとされている。
固定資産／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋固定負債＋繰延収益)×100	固定資産調達のための安定資金の確保を見るもので、固定資産の調達が自己資本と固定負債を加えた長期資本の範囲で行われるべきとの立場から、100%以下であることが望ましいとされている。
流動資産／流動負債×100	支払能力(運転資金の流動性の確保)を見るもので、一般的に200%以上が望ましいとされている。
(現金預金＋(未収金－貸倒引当金))／流動負債×100	当座の支払能力を示すもので、100%以上が望ましいとされている。
現金預金／流動負債×100	流動負債に対する現金預金の割合であり、20%以上が望ましいとされている。
(固定負債＋流動負債)／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)×100	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下が健全とされている。
(医業収益－受託工事収益)／平均自己資本((期首・期末の資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)／2)	自己資本に対する医業収益の割合であり、この比率が高いほど投下資本に対して営業活動が活発であることを意味する。
(医業収益－受託工事収益)／平均固定資産((期首・期末の固定資産－建設仮勘定)／2)	固定資産に対する医業収益の割合であり、低い場合は一般的に過大投資になっていると考えられる。
(医業収益－受託工事収益)／平均流動資産(期首・期末の流動資産／2)	流動資産の経営活動における回転度を表すもので、この率が過大であるときは流動資産の平均保有高が過小であり、過小であるときは流動資産の平均保有高が過大であることを表している。
(医業収益－受託工事収益)／平均未収金(期首・期末の未収金／2)	未収金に対する医業収益の割合を表し、一般的にこの率が高いほど未収期間が短く、早く回収されることを表す。年度ごとの推移を見ることにより、収益の回収が好転しているか否かについての判断材料となる。
当年度減価償却費／(期末償却資産＋当年度減価償却費)×100	減価償却費を固定資産帳簿価額と比較することにより、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。
総収益／総費用×100	収益と費用の総体的な関連を示すもの。
経常収益／経常費用×100	経常的な収益と費用の関連を示すもの。
(医業収益－他会計負担金)／医業費用×100	医業収益とそれに要した医業費用とを対比し業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断される。
当年度経常損益／(期首・期末の総資本／2)×100	事業の経常的な収益力を総合的に表すもので、この比率が高いほど総合的な収益性が高いことを表している。
建設改良のための企業債元金償還金／(当年度減価償却費－長期前受金戻入)×100	当年度減価償却費に対する建設改良のための企業債元金償還金の割合を示したもので、低率なほど起債償還財源の内部留保資金が確保されている。
建設改良のための企業債元金償還金／医業収益×100	医業収益に対する建設改良のための企業債元金償還金の割合を示すもので、低率なほど良い。
企業債利息／医業収益×100	医業収益に対する企業債利息の割合を示すもので、低率なほど良い。
建設改良のための企業債元利償還金／医業収益×100	医業収益に対する建設改良のための企業債元利償還金の割合を示すもので、低率なほど良い。
職員給与費／医業収益×100	医業収益に対する職員給与費の割合を示すもので、低率なほど良い。

表8 病院事業会計令和4年度施設別比率等分析表

項目		総合水沢病院	まごころ病院	前沢診療所	衣川診療所	衣川歯科診療所
構成比率	固定資産構成比率	34.6	91.6	76.9	74.8	56.6
	固定負債構成比率	2.5	23.8	33.6	27.9	22.9
	(%) 自己資本構成比率	92.1	59.1	56.1	58.5	65.3
財務比率	固定比率	37.5	154.8	137.0	127.7	86.6
	固定長期適合率(固定資産対長期資本比率)	36.5	110.3	85.6	86.5	64.1
	流動比率	1,226.4	49.6	226.0	186.4	369.3
	酸性試験比率(当座比率)	1,218.2	48.6	224.4	184.5	368.7
	現金預金比率	919.9	△ 20.0	211.2	95.9	273.8
	(%) 負債比率	8.6	69.1	78.2	70.9	53.1
回転率	自己資本回転率 (回)	0.40	1.24	0.22	0.72	0.74
	固定資産回転率 (回)	0.99	0.82	0.14	0.53	0.73
	流動資産回転率 (回)	0.58	9.24	0.53	1.70	1.20
	未収金回転率 (回)	2.52	6.34	8.52	3.32	3.98
	減価償却率 (%)	8.38	6.08	5.47	6.62	8.60
収益率	総収支比率(総収益対総費用)	134.5	97.5	110.4	100.8	120.7
	経常収支比率(経常収益対経常費用)	134.6	97.6	110.6	100.7	120.7
	修正医業収支比率	65.9	70.1	38.5	47.8	54.3
	(%) 総資本利益率	18.4	△ 2.6	2.8	0.6	13.8
その他	企業債元金償還金対減価償却比率	8.9	120.9	185.2	105.9	130.8
	企業債元金償還金対医業収益比率	0.5	8.5	71.0	12.8	12.2
	企業債利息対医業収益比率	0.1	1.0	8.8	1.6	1.1
	企業債元利償還金対医業収益比率	0.5	9.5	79.8	14.4	13.3
	(%) 職員給与対医業収益比率	78.4	86.6	99.3	116.4	104.6

注：医業収益及び医業費用には、訪問看護事業を含む。

算式	分析に係る説明
固定資産／(固定資産＋流動資産＋繰延資産)×100	総資産の中に占める固定資産の割合であり、低率なほど良いとされている。
固定負債／負債資本合計×100	総資本の中に占める長期負債の割合であり、低率なほど良いとされている。
(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)／負債資本合計×100	総資本の中に占める自己資本の割合であり、比率が大きいほど経営の安全性が大きいといえる。
固定資産／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)×100	固定資産が自己資本でどの程度まかなわれているのかを示すもので、比率は100%以下が望ましいとされている。
固定資産／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋固定負債＋繰延収益)×100	固定資産調達のための安定資金の確保を見るもので、固定資産の調達が自己資本と固定負債を加えた長期資本の範囲で行われるべきとの立場から、100%以下であることが望ましいとされている。
流動資産／流動負債×100	支払能力(運転資金の流動性の確保)を見るもので、一般的に200%以上が望ましいとされている。
(現金預金＋(未収金－貸倒引当金))／流動負債×100	当座の支払能力を示すもので、100%以上が望ましいとされている。
現金預金／流動負債×100	流動負債に対する現金預金の割合であり、20%以上が望ましいとされている。
(固定負債＋流動負債)／(資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)×100	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下が健全とされている。
(医業収益－受託工事収益)／平均自己資本((期首・期末の資本金＋剰余金＋評価差額等＋繰延収益)／2)	自己資本に対する医業収益の割合であり、この比率が高いほど投下資本に対して営業活動が活発であることを意味する。
(医業収益－受託工事収益)／平均固定資産((期首・期末の固定資産－建設仮勘定)／2)	固定資産に対する医業収益の割合であり、低い場合は一般的に過大投資になっていると考えられる。
(医業収益－受託工事収益)／平均流動資産(期首・期末の流動資産／2)	流動資産の経営活動における回転度を表すもので、この率が過大であるときは流動資産の平均保有高が過小であり、過小であるときは流動資産の平均保有高が過大であることを表している。
(医業収益－受託工事収益)／平均未収金(期首・期末の未収金／2)	未収金に対する医業収益の割合を表し、一般的にこの率が高いほど未収期間が短く、早く回収されることを表す。年度ごとの推移を見ることにより、収益の回収が好転しているか否かについての判断材料となる。
当年度減価償却費／(期末償却資産＋当年度減価償却費)×100	減価償却費を固定資産帳簿価額と比較することにより、いかなる減価償却政策をとっているかを明らかにするもので、固定資産に投下された資本の回収状況を見るためのものである。
総収益／総費用×100	収益と費用の総体的な関連を示すもの。
経常収益／経常費用×100	経常的な収益と費用の関連を示すもの。
(医業収益－他会計負担金)／医業費用×100	医業収益とそれに要した医業費用とを対比し業務活動の能率を示すものであり、これによって経営活動の成否が判断される。
当年度経常損益／(期首・期末の総資本／2)×100	事業の経常的な収益力を総合的に表すもので、この比率が高いほど総合的な収益性が高いことを表している。
建設改良のための企業債元金償還金／(当年度減価償却費－長期前受金戻入)×100	当年度減価償却費に対する建設改良のための企業債元金償還金の割合を示したもので、低率なほど起債償還財源の内部留保資金が確保されている。
建設改良のための企業債元金償還金／医業収益×100	医業収益に対する建設改良のための企業債元金償還金の割合を示すもので、低率なほど良い。
企業債利息／医業収益×100	医業収益に対する企業債利息の割合を示すもので、低率なほど良い。
建設改良のための企業債元利償還金／医業収益×100	医業収益に対する建設改良のための企業債元利償還金の割合を示すもので、低率なほど良い。
職員給与費／医業収益×100	医業収益に対する職員給与費の割合を示すもので、低率なほど良い。